

公益財団法人 核物質管理センター
第24回評議員会議事録

1. 開催日時 令和4年5月12日(木)
11時00分～13時00分
2. 開催場所 東京都港区新橋1丁目2番6号
第一ホテル東京 4階 「フローラ」
3. 出席者(順不同)
 - 評議員 阿部 信泰、石塚 飛雄、草間 朋子、佐々木 康人、杉浦 紳之、
藤井 靖彦、松井 一秋【評議員現在数7名、出席評議員7名】
 - 理事 代表理事 理事長：下村 和生
業務執行理事 小林 功、久野 祐輔【理事出席計3名】
 - 事務局 総務課長：遠藤 雅伸 他
4. 議長 評議員：松井 一秋
5. 議題
議案
第1号議案：役員を選任の決議
6. 議事の経過及び結果

会議の前に理事長から挨拶とともに、3月末をもって美根評議員が退任されたこと、4月1日付で阿部評議員が就任されたこと、が報告され、阿部評議員から挨拶があった。

評議員会の開会に先立ち、定款第18条に基づく評議員会の議長の互選を行い、石塚評議員から松井評議員を議長に推薦する旨の発言があり、出席評議員全員異議無く、松井評議員が議長に選出され、以降、松井議長の進行により、議事が進行された。

審議に先立ち、本評議員会の成立について、事務局から評議員現在数7名、出席は評議員7名全員であり、定款第19条第1項に規定する決議に

必要な評議員の出席要件を満たすことが確認された。

次に、定款第22条の議事録署名人について、藤井評議員と杉浦評議員2名を選出し、議案の審議に入った。

6.1 議案

第1号議案 役員を選任の決議

事務局から資料1により、役員候補の提案があり、評議員会で審議の結果全員一致をもって原案のとおり決議された。なお、原案の説明においては、久野祐輔氏が業務執行理事、小林功氏が業務執行理事、下村和生氏が代表理事の候補者であることとともに、各候補者の事前意向確認が説明された。

審議経過は次のとおり。

【理事について】

事務局から資料1-①に基づき、以下について説明が行われた。

- ① 現在の理事の任期は、定款第27条第1項の定めにより、令和4年6月24日開催予定の令和3年度に関する定時評議員会終結時に満了するため、その後任の理事を選任する必要があること及び各理事候補の選任理由を説明。
- ② 理事候補全員について、関係法令における役員の欠格事項に該当していないことを確認済みであることを説明。
- ③ 評議員会で選任された場合には、各候補者は理事就任について受諾する意向であることを説明。

上記説明の後、当該理事候補者ごとに審議され、理事候補者全員を理事に選任することが出席評議員全員一致をもって決議された。

| | |
|--------------|---------------|
| 選任された理事：秋山信将 | (再任) 非常勤 |
| 牛田克己 | (再任) 非常勤 |
| 内山洋司 | (再任) 非常勤 |
| 海老原充 | (再任) 非常勤 |
| 木下雅仁 | (再任) 非常勤 |
| 久野祐輔 | (再任) 業務執行理事候補 |
| 小林功 | (再任) 業務執行理事候補 |
| 下村和生 | (再任) 代表理事候補 |

以上8名

(任期：令和3年度に関する定時評議員会終結時から、選任後2年以内に)

終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時
まで)

【監事について】

事務局から資料1-②に基づき、以下について説明が行われた。

- ① 現在の監事の任期は、定款第27条第2項の定めにより、令和4年6月24日開催予定の令和3年度に関する定時評議員会終結時に満了するため、その後任の監事を選任する必要があること及び監事候補の選任理由を説明。
- ② 監事候補について、関係法令における役員の欠格事項に該当していないことを確認済みであることを説明。
- ③ 評議員会で選任された場合には、監事就任について受諾する意向であることを説明。

上記説明の後、当該候補者について審議され、監事に選任することが出席評議員全員一致をもって決議された。

選任された監事：高本 学（再任）非常勤

以上1名

（任期：令和3年度に関する定時評議員会終結時から、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時
まで）

なお、役員候補については、昨今の女性登用の状況を踏まえ、候補者に女性も入れてはどうかとのコメントが評議員から出された。

また、指定機関の運営に関する質問があり、法律に基づき指定された機関である法人は安定性がある一方、事業計画及び収支予算並びに業務規定等の認可が必要となり、活動に対する指導等も一定程度あることが説明された。

7. 配付資料

資料1-① 理事の選任について（案）

資料1-② 監事の選任について（案）

以上、評議員会の議事の経過及び結果を明確にするために、議事録を作成し、議長及び議事録署名人が次のとおり記名押印する。

令和4年5月12日

議 長 松 井 一 希

評 議 員 藤 井 靖 彦

評 議 員 杉 浦 紳 之

(議事録作成者 : 公益財団法人 核物質管理センター
総務部総務課長 遠藤 雅伸)